脳神経外科・パーキンソン病総合治療センターを受診している患者さんへ

当院では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され，研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく，個人情報の開示を希望される場合，研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は，他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	高齢 Hakim 病（特発性正常圧水頭症）患者におけるシャント手術の有効性・安全性の検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院　病院長　天野哲也
研究責任者	パーキンソン病総合治療センター　（職名）講師　（氏名）名倉崇弘
研究の対象となる方	2020 年 1 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日までにハキム病にて当院で診断治療を受けた患者さん。
研究期間	研究実施承認日　～　2028 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 80 歳以上の高齢 Hakim 病患者に対する髄液シャント術が、術後の ADL 改善および維持に有効であるか、また安全に施行可能であるかについて検討します。 〔利用方法〕 対象患者さんの年齢、性別、併存疾患、既往歴、内服薬、神経心理検査、MRI や CT 画像所見、の各臨床データを調査します。得られた知見は個人が特定できない状態にして学会発表及び論文投稿します。 〔外部への試料・情報の提供〕 **非該当** 〔外部への提供開始日〕 **非該当**
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：【年齢、性別、症状、併存疾患、既往歴、内服歴、神経心理検査、嗅覚検査、MRI画像、CT画像等】を電子カルテより収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は 2028 年 2 月 28 日までに郵送または電話により下記問い合わせ先までお申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 パーキンソン病総合治療センター 担当者：（職名）講師 （氏名）名倉崇弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又１番地１ 電話 0561-62-3311（内線 22138）